

I 次の(1)~(6)の問いに答えなさい。

(1)  $-13 - (-4)$

(2)  $(-3) \times (-8) + (-4^2) \times 2$

(3)  $\frac{1}{8}(8a - 16b) - (2a + 4b)$

(4) 方程式  $2x - y = 3x + y = -10$  を解きなさい。

(5)  $\sqrt{28} - \frac{21}{\sqrt{7}}$

(6)  $(x - 2)(x - 3) - 20$  を因数分解しなさい。



2 次の(1)~(4)の問いに答えなさい。

- (1)  $y$  は  $x$  に反比例し、 $x = -4$  の時、 $y = 8$  である。 $y$  を  $x$  の式で表したときの比例定数を、次のア~エのうちから1つ選び、符号で答えなさい。

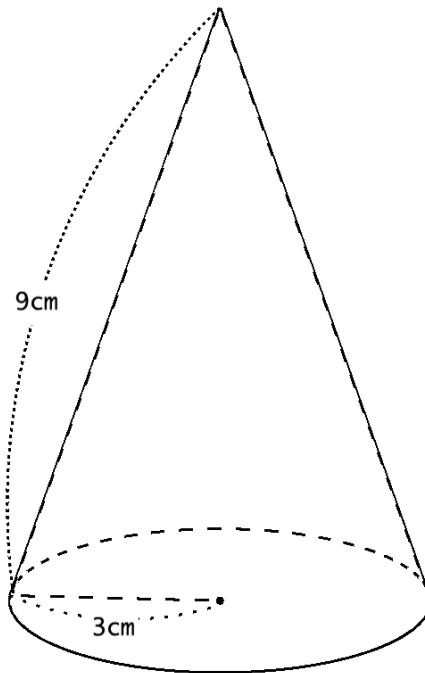
ア 2

イ -2

ウ 32

エ -32

- (2) 下の図のように、底面の半径が3cm、母線の長さが9cmの円錐がある。この円錐の体積を求めなさい。ただし円周率は $\pi$ を用いることとする。

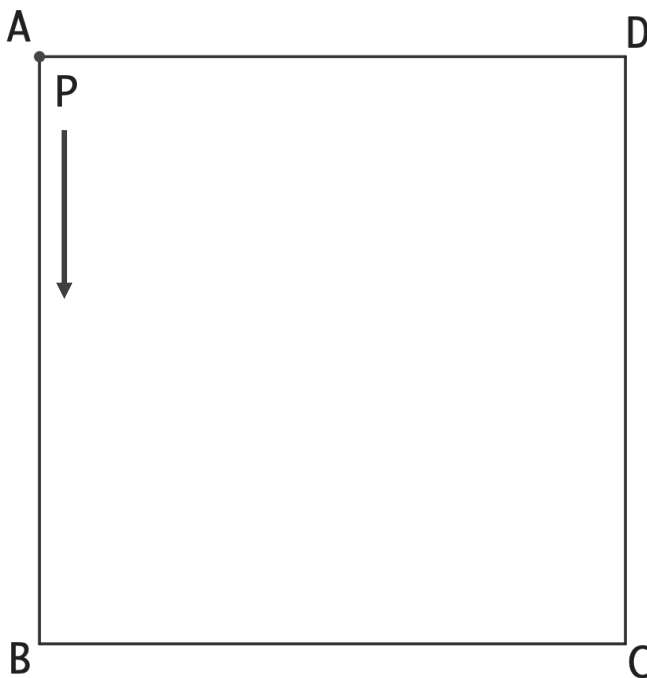


千葉公立大問1・2 そっくり問題 1

- (3) 下の表は、あるクラスの生徒がある日に勉強した時間を調べて作ったものです。80分以上100分未満の階級の相対度数を求めなさい。

階級 (分)	度数 (人)
以上 未満 0 ~ 20	4
20 ~ 40	8
40 ~ 60	14
60 ~ 80	6
80 ~ 100	6
100 ~ 120	2
計	40

- (4) 下の図のように、正方形ABCDの頂点Aに点Pがある。サイコロを投げて出た目の数だけ点Pを、左回りに先の頂点に移動する。サイコロを2回投げるとき、点Pが頂点Aにある確率を求めなさい。



千葉公立大問1・2 そっくり問題 1

名前：

得点：

問題 番号	解 答 欄			
1	(1)		(2)	
	(3)		(4)	$x =$ , $y =$
	(5)		(6)	
2	(1)		(2)	$\text{cm}^3$
	(3)		(4)	

千葉公立大問1・2 そっくり問題 1

問題 番号	正 解				配点及び注意	計
	(1)	(2)	(3)	(4)		
1	(1)	-9	(2)	-8	各5	30
	(3)	$-a - 6b$	(4)	$x = -4, y = 2$		
	(5)	$-\sqrt{7}$	(6)	$(x - 7)(x + 2)$		
2	(1)	エ	(2)	$18\sqrt{2}\pi$	各5	20
	(3)	0.15	(4)	$\frac{1}{4}$		